



子供のころからバスケットに親しめるまちを

最近仲間でバスケットボールチーム「レジエンス」を結成して練習に励んでいます。合併の関係もあって地元

羽沢弘至さん (比内地区・達子) の協会への登録などはこれからですが、今後は広い大館市の範囲での大会も開かれると思いますので、楽しみです。現在は、バスケットボール人口が少ないように思いますが、ぜひ子供のころからバスケットに親しめる環境が欲しいです。能代市に負けないようなバスケットのまちを作りたいですね。



みんなで仲良く新しい大館市を

名前は大館市に変わるけれども、そんなに大きく変わるような感じはしません。これまでの延長のような形でみんな仲良くしていければ良いですね。娘が大館市に嫁いでいますが、これからは同じ市になります。旧比内町扇田地区も、独自のまちづくりに頑張って取り組んで欲しいですね。

大坂シメさん (比内地区・横町)



愛着のあるまちの更なる発展を

雇用の場や機会が増えれば、若い人も増えると思います。若い人に「働くなら大館」と思ってもらえるまちになれば、20年間暮らしてきたこのまちには愛着があります。都会のまねをするのではなく、この豊かな風土と、純朴な人柄を残したままで、更に発展していくことを願っています。

畠山祥子さん (水門町)



安心して子育てができるまちづくりを

私たちは子育ての真っ最中ですから、保育料などがこれからどうなるのか気になります。なるべく高くならないように、安心して子育てが出来る環境づくりをお願いしたいですね。

菅原ルリ子さん (比内地区・釣田)

保育所や学校も広い範囲で交流出来るようになるでしょうから、そういう意味では良い影響もあるのではないのでしょうか。将来的には、子供たちが大きくなったときに、若者が地元で働いて暮らせるようなまちづくりをお願いしたいです。



活気づいた、力あふれるまちに

「農業と芸術文化が活気づけば、新市も活気づく」と考えています。例えば農業では、誰でもが自由に使える、農産物加工所などがあれば、農家がイキイキしてくると思います。また、芸術文化は、安心して将来に継承出来るよう支えてもらえれば、全市民が明るくなってくると思います。

佐藤友司さん (田代地区・出口1)



# 新大館市